

# 教え子を再び戦場に送るな

2面・TANE in 福島  
・ブラックボックス(書評)



第430号  
2018年  
2月21日

発行所  
静岡県高等学校障害児学校教職員組合  
静岡市葵区駿府町1-12  
高教組新聞編集委員会  
http://www.s-koukyouso.jp/  
e-Mail info@s-koukyouso.jp  
TEL (054) 254-6900  
FAX (054) 254-0814

高教組しんぶんは組合費とカンパによって発行されており、全教職員に配布しています

「中間まとめ」を受け、「学校における働き方改革」に関する緊急対策(以下、「緊急対策」)をまとめました。

文科省は中央教育審議会が昨年12月に発表した「学校における働き方改革」に関する総合的な方策について(中間まとめ)(以下、「中間まとめ」)を受け、「学校における働き方改革」に関する緊急対策(以下、「緊急対策」)をまとめました。

## 主張

文科省は中央教育審議会が昨年12月に発表した「学校における働き方改革」に関する総合的な方策について(中間まとめ)(以下、「中間まとめ」)を受け、「学校における働き方改革」に関する緊急対策(以下、「緊急対策」)をまとめました。

文科省は中央教育審議会が昨年12月に発表した「学校における働き方改革」に関する総合的な方策について(中間まとめ)(以下、「中間まとめ」)を受け、「学校における働き方改革」に関する緊急対策(以下、「緊急対策」)をまとめました。

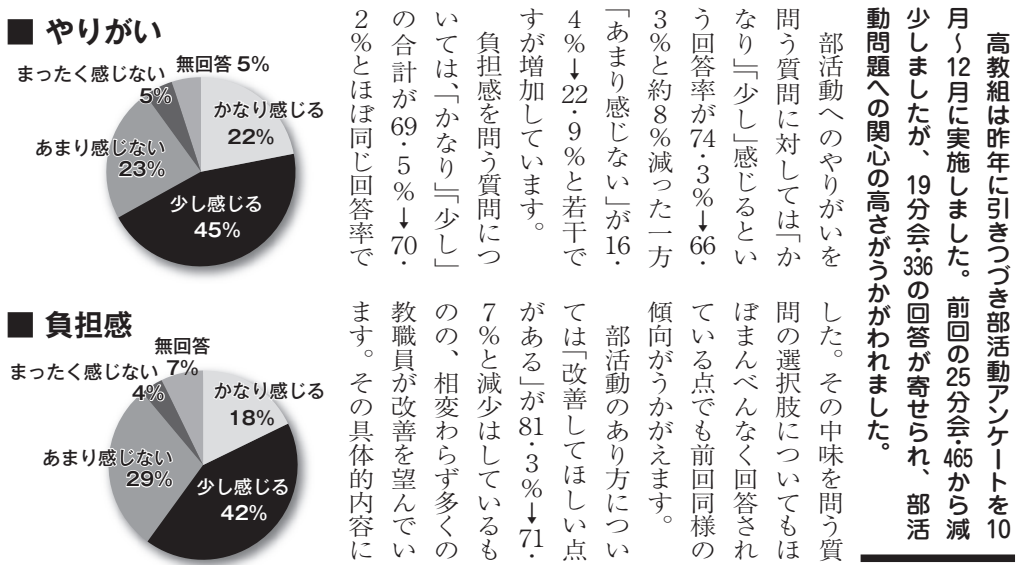
## 業務の明確化・適正化で教職員の長時間過密勤務は解消されるのか

「中間まとめ」と「緊急対策」は、国が「学校や教師・事務職員等の業務の増えが懸念さ

「中間まとめ」と「緊急対策」は、国が「学校や教師・事務職員等の業務の増えが懸念さ

# 改善を求める声は切実 7割以上が負担感

### 部活動アンケート最終結果



ついては手当・代休制度などの拡充などの選択肢が軒並み減少している一方、唯一「社会体育・社会文化活動へ移行する」が27.1%↑30.1%と若干ですが増加しています。

## 寄せられた声

部活動も大切な生徒指導ができる1つの場面です。それがなくなったらもっとひどくなる(運動部正顧問)

学校は学習が第一で部活は第二である。したがって学校は実情に合わせて部活動の時間を制約し生徒の健全な心身の維持向上に努めるべきである。

部活動によって教員はブラックな仕事と世の中でレッテルを貼られています。これにより、優秀な人材を確保できていない状況になっていると思います。

専門でない教員が顧問につくことは、まして技術指導をすることは生徒のためにも教員のためにもならない。教科の教員として採用されたからには、教科の仕事がしたい。

プライベートを削って過労死寸前で働かなければならない現状に絶望します。結婚もできないので、正顧問を割り当てられたら辞職しようと思っています。(20代運動部副顧問)

意欲のない生徒を指導してまで意欲を持たせようとするのは疑問です。また、休日に活動があれば手当よりも「休養」は必ず取れるようにすべきです。体が持ちません。(50代文化部正顧問)

退職間近だが、やっつけて安らぐときは少なく(常に追われる日々でした。生徒はよく付いてくれましたが) 家庭生活の維持は、これからの人は大変だと思います。

## 運動部活動ガイドラインの骨子(概要)

- 休養日は週2日以上で、平日は1日以上、土日で1日以上
  - 夏休みなど長期休業中は部活動も長期の休養日を設ける
  - 1日の活動時間は平日2時間、休日3時間程度
  - 科学的トレーニングを導入し、短時間で効果が得られる活動にする
  - スポーツクラブなどと連携し、地域のスポーツ環境整備を進める
  - 大会の統廃合を進め、学校が参加する大会数の上限を定める
- 毎日新聞(1月16日付)などの報道によると、運動部活動に関するガイドライン(指針)を検討するスポーツ庁の有識者会議が1月16日に東京都内で開かれ、その骨子が大筋で了承されました。国が活動時間の上限を示すのは初めてです。都道府県教委や市区町村教委、学校はこれを踏まえてそれぞれ方針を策定することが強く求められています。

標準職務を明確化し、学校管理規則に位置づけるための「モデル案」を作成するとしていますが、このことにより教職員の自主性や専門性が損なわれたり、指導の画一化が図られたりするようないことがあってなりません。このように多くの問題を含む「業務の明確化・適正化」よりも、正規教員定数の抜本的改善と少人数学級の実施によってこそ、教職員の長時間過密労働を解消し、どの子にもゆきとどいた教育をすすめる条件がつけられると考えます。

平日2時間、休日3時間 文科省がガイドライン骨子案

県教育委員会は17年度中に「ガイドライン」を作成し、周知するとしていますが、文科省が示した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン骨子案」では、週2日以上以上の休養日の設定、平日の活動時間2時間、休日3時間程度までとする指針が示されています。中学を対象としていますが、高校にも準用

指導的側面をあげる回答が多数を占めています。一方、「大会やコンクールでより良い成績を収める」は4.8%とわずかで

あり、少なくとも顧問の意識の上では勝利至上主義とはなっていないことがうかがえます。

## 視座

この前のクリスマスプレゼントはカメラを。自分から自分へ。「インスタ映え」も流行語になったことだし人間は何かを見るとき、たいてい、他のものは見ていません。たとえ視界にすべてが入っても。モデルにピンポイントが背景がボケている写真のように。何かを見て感動して、写真におさめると、ガツカリ。よくあることです。その理由は、感動したもののまわりに他のものも映っているからです。何が主役か、何が引き立て役か、どれも主役じゃ伝わらない。高教組の仲間、写真甲子園監督の言葉。なるほど。周りがボケる写真が撮れず行き詰まっていると、単焦点レンズがいいと聞き、即課金。たしかに周辺がボケるのが撮れました。しかし、焦点が二つ、ズームがきかないので、アップで撮るには、自分の足で近づかなくてははいけません。足で撮れ。自分の武器の強みと弱みを把握し、自分の武器の限界に挑め。これも、写真甲子園監督の言葉。芸術は、省略と誇張。もちろん、写真にも言えること。撮りたいものを、映えさせるため、まず何を削るか。写真は、引き算。ふむふむ、さすがは甲子園監督。さて、授業を振り返ると、反省しきり。あれもこれも教え、生徒が聞いてないの不機嫌になることも。とかく教師は引き算が苦手。授業のポイントを絞り、最小限何を足すか。まずは自分の強みと弱みを見つめることから始めることにします。少しは授業映えするかな。



### 特別支援教育の現場から ⑤

初日の記念講演は、京都教育大学の丸山啓史先生。相模原市の障害者施設を襲った加害者の「障害者は不幸を作る」としかできない」に対する「この人たちだって、立派に役に立っている」「幸せをもたらしてくれる」などの言葉に潜

「役に立つ」から  
価値があるのではない

1月6日から8日の三日間、奈良市で「第17回全国障害児学級・学校学習交流集会」が開催され、全国から約910名の教職員や学生、保護者らが集い、静岡県からも17人が参加しました。この学習交流集会の魅力は、わずか3日の間に、全体会、講演会、交流会、20もの多様な講座、17の実践分科会、4つの教育フォーラムと、豊富な学習の場が同時に展開されていることです。

実践分科会では、「自閉症・自閉的傾向の子どものための授業づくり、教育課程づくり」に参加しました。助言者は鳥取大学の三木裕和先生。「言葉を獲得するということは、過去を自分で振り返ることができるようになること。記憶

わかってくれるから伝えたい

む危うさのお話でした。役に立つから、幸せをもたらしてくれるから生きる価値があるのではない。思わず「くそー！」と思わせられる子どもに對しても、その子にどんな生きる意味があるのかを見出すことに私たちの価値があるのだと。「何を生み出したか」「どんな成果をあげたか」などと常に生産的で意味のある教育をしなければならぬと思ひ込まれていく私たちの危うさを深く問いかけられるお話でした。



もりあがった交流会

3日目の教育フォーラム「改訂学習指導要領を考える」の場でも三木先生のお話を聞くことができました。今回の改訂学習指導要領には「楽しむ」という言葉が頻出し、「人間の性の涵養」が強調されている。しかし障害児教育では「楽しむ」という共有できる関係づくりが大切。満員の会場の誰も後押しされていると感じることができた助言でした。

子どもたちと楽しんでいるか

3日目の教育フォーラム「改訂学習指導要領を考える」の場でも三木先生のお話を聞くことができました。今回の改訂学習指導要領には「楽しむ」という言葉が頻出し、「人間の性の涵養」が強調されている。しかし障害児教育では「楽しむ」という共有できる関係づくりが大切。満員の会場の誰も後押しされていると感じることができた助言でした。

必要措置を地方公共

緊急事態条項というの

「緊急事態条項」を伴うものである指摘。緊急事態条項というの



緊急事態条項というの

だが、やる気のないと察して、警察は捜査を進め、逮捕状も



「Black Box」

「Black Box」



# TANE! in 福島

全国青年教職員学習交流集会  
～学びの種・つながりの芽・希望の花～

2月3日(土)から4日(日)にかけて、全国青年教職員学習交流集会TANE! が被災から6年目の福島で開催され、全国から194人、静岡からも3人が参加しました。

1日目の全体会では「福島の子も子どもたちと共に『希望を紡ぐ』」と題し、震災以降の福島の現状、除染の進捗状況、福島の子どもの様子等についてお話を聞きまし

## 福島に絶句

2日目は、「福島の子も子どもたちと共に『希望を紡ぐ』」と題し、震災以降の福島の現状、除染の進捗状況、福島の子どもの様子等についてお話を聞きまし

風景に不釣り合いなモーターボート。山積みのままの大量のフレコ

夜は交流会では、福島の郷土料理や美味しい地酒などのもてなしを受け、開催地である飯坂温泉の雪見露天風呂を堪能しながら、他の都道府県



請戸小学校

福島だけで、被災地だけで起きている問題ではない。『今、私にできることは何か』を問われている、と参加者それぞれが気づかされました。沖繩の「ゆいまーる」への参加で感じた平和への尊厳に重なり、「平和とは何か」を強く問われました。

## 百聞は一見にしかず

目で見て心で感じるこ

この大切さをあらためて痛感するとともに、この事実を多くの人たちと共有し、この学びを活かしたいと思いました。当たり前のような平和な日常を保持し継続するために努力が必要です。次は、静岡、そして浜岡原発か

## 思考停止して流されていくはとんでもないことになる

「あの時、声を上げておけばよかった…」とならないために。

2月10日(土)藤枝生涯学習センターで「安倍9条改憲NO! 藤枝市民アクション」が開かれ、会場は満席、立ち見も含めて120人の熱気に包まれました。

「ブラックボックス」  
伊藤詩織 著 文芸春秋社

ジャーナリストとるまでに至る。が、逮捕直前にストップの指令が出され、加害男性は逮捕されない。検察審査会も2017年9月22日に「不起訴相当」と判断してしまっ始末。

著者は、日本社会の性的犯罪の実情を訴える目的としてこの本を著したことを強調する。しかし、見過ごせない重大な事実がある。それはそのワシントン支局長が、安倍晋三を讃えた「総理」という本を書いた山口敬之氏であること。当時の警視庁刑事部長は、官房長官菅義偉の元秘書官の中村格氏であったこと。さらに中村氏が「週刊新潮より質問状が来ました。伊藤の件です」とメールしていた相手、内閣情報官北村滋氏であったことなのだ。

もっと深刻なのは、マスコミ界がこの事件に沈黙していることだ。この事件を私が知ったのは、今年8月の朝日新聞の中島京子さんの「わたしの紙面批評」であったし、現在までの1年間でも朝日新聞の紙面では、まともなものはない。藤美奈子さんのこの本の書評(11月)だけで、その他のいくつかのベタ記事のみである。マスコミ村と呼ばれても仕方がない。(I)